



TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

東京六本木ロータリークラブ



WEEKLY REPORT

生きること活かすこと
東京六本木ロータリークラブ会長
2014年3月17日発行 第388号
2013-2014年度 No. 28



本日のプログラム

平成26年3月17日
会員卓話 『私の履歴書』『私の業界』
苅田 吉夫 様
石上 和敬 様

クラブからのお知らせ [3月10日例会]

● 平松会長挨拶

本日は、青少年交換留学生受け入れについて報告します。地区から、受け入れ要請を受けています。皆さんに呼びかけをしようと先週の理事会で話し合いました。渋谷ロータリークラブが、我がクラブとともに受け入れができるならば、地区の要請を受けようと考えています。受け入れ対象留学生は高校生女子です。期間は本年秋以降の3ヶ月程度を目指しています。受け入れ先は会員のご自宅のみならず、会員の親族のご自宅でも宜しいとのことです。皆様の周りで、高校生の娘さんを育てていらっしゃる方は大勢いらっしゃると思います。同じ屋根の下で、ロータリーで選別された娘さんと3ヶ月暮らすことは、得がたい体験であり、教育効果も高いものであろうと思います。

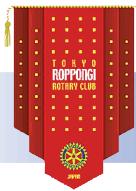
要請を受けました際に、特に期限のことはお知らせ頂かなかつたのですが、3月17日までに受け入れ可能かどうかの回答を欲しいとの連絡を、新たに受けました。どうか、今夜お帰りになってご家族ご親族と相談され、受け入れてみようということになりましたら、事務局までご一報下さい。

● 渡辺幹事報告

- 3月5日、山の手東・西ゴルフ予選会には、あいにくの天候にもかかわらず8名全員の参加登録を頂きまして、誠にありがとうございました。御礼を申し上げます。
- 3年末満の会員を対象に「新会員セミナー」を、4月22日(火)明治記念館にて開催いたします。
17:30～18:30 テーブル別の勉強会
18:30～20:30 その発表と懇親会
参加者の皆様はグループ内・他クラブの皆様と懇親を深めて頂く機会にして頂ければ幸いです。
新会員並びに関係委員会の皆様はご出席を宜しくお願い致します。
- ソウルの国際ロータリー第3650地区(姉妹地区)の地区大会の案内が来ております。
3月27日(木)～28日(金)、会場はグランドハイアットソウルです。

● ワイン同好会 秋津会員より

「キャンティでキャンティを！」と称して、3月24日(月)19時よりキャンティ飯倉片町店でワイン会を行います。お申し込みは中島・秋津会員までお知らせ下さい。会費は、28,000円です。



平成26年3月3日

卓話 『幸せの条件～よりよい人間関係の為に～』

奈良薬師寺 執事

大谷 徹奘 様



私のお世話になっている薬師寺はお墓を持たず、お坊さんは一切葬儀に触れません。何をしているかというと、心を訓練する学校として建てられている。私1年に6万人から8万人の人に話を聞いてもらっていますが、毎日、毎日人を見続けて知ったのは、私たちが人に見せるこの顔は嘘付きだということ。小さな子供にも、人生を90年生きたベテランにも迷いはあります。私たちが幸せになれるよう悟れるよう説いているのが人生のガイドブック、お経です。

そのお経の中のお経が般若心経。玄奘三蔵が命がけでインドまで取りに行き、帰って漢字に訳しました。このお経は観自在菩薩という仏様の名前から始まっていますが、実はこれは観世音菩薩、観音様の別名で、それまで観世音と訳していたのを玄奘が観自在と書きなおしたんです。

観世音とは世の中の音をよく観るということ。人間は自分ひとり空回りすることがある。外側にも心があることに注意しろと教えています。でも外側に指差すことは比較的私たちは得意です。人間には目や耳などの五感があって、そのアンテナは全部外向き。だけどその外側を指している指を、じゃあお前はといわれるとこれがやばい。玄奘というお坊さんはよっぽど真面目な人です。本当の仏教が欲しくてインドに出るんですが、当時の唐は鎖国していて、それを犯すと死刑だった。仲間と約束した出発の日には誰も来ない。裏切りから旅が始まるんです。砂漠の真ん中で死にそうになる。ヒマラヤを超えるときには仲間が目の前でバンバン死ぬんです。どんなに偉い坊さんでも、辛い、苦しいことが続

けば、なんで俺こんなところでこんなことをするんだろうって思ったと私は思います。その思いをしつこく求め続けることを、実は観自在といいます。物事が自由自在に見えるから観自在ではないんです。自分の在りようをよく観るということです。

一度しかない人生。私たちは迷ってばかりです。悟りは難しい修行をした人だけが得る境地ではありません。悟りは元々は自覚悟という言葉が原語。自覚も覚悟もこれです。その自覚悟を悟りと略しているだけなんです。その自覚悟をするために私たちは祈らなきやいけない。祈るといういのりは凄く難しいので、私たちは意乗と当て字して勉強します。意は心の音と書きますね。だから仏教徒はこの字を心と読ませるんです。心の乗っている生き方ができる。例えば明日、大事な試験なり仕事がある。すると皆さんは前の晩まで一生懸命努めて、朝起きた時にさあやるぞと行く。それが祈りや生き方です。

お経の中に静観自得という言葉があります。自分を見つめて自分で得ろというのではなく納得しろということ。人生は人にやらされるものではない、自分でこれだと詰めていくことができる。観自在、自覚悟、静観自得。この三つのタームをお考えいただきたいと思います。

ご縁を頂戴しまして、ありがとうございました。





RI第2750地区 2013-14年度 地区大会を終えて



2013-14年度、当地区の地区大会が、2月26日(水)27日(木)の日程でグランドプリンスホテル新高輪にて開催されました。“みんなで作ろう!みんなで参加しよう!”を合言葉に地区の6割にあたる2,859名の参加を得ることができました。地区大会は舟木ガバナーの年間テーマ「新しい風」の精神を全面的に発信するプログラム構成になっていました。

26日(水)は、午前中の会長・幹事の参加を中心とした「指導者育成セミナー」に続き、13時より30分間の開会式典後、事前登録で参加を求めたシンポジウムとワークショップが分科会方式で開催されました。4つのワークショップは「新世代」「会員基盤強化」「PBG」「東京オリンピックの提言」というものでした。シンポジウムは、ロータリーの地域社会への貢献活動を広く一般の方にも知って頂くために、ロータリーメンバー以外にも参加を広く呼び掛けて「最も美しい首都東京へ、日本橋に青空を」をテーマに「飛天の間」で開催されました。長年にわたるロータリーの都市環境改善への取り組みが紹介され、パネルディスカッションを経て、行動目標や大会宣言が示されました。

大会2日目は、松宮剛RI会長代理を迎えての本大会が開かれ、特別プログラムとして、「平和」をテーマに田中作次前RI会長の特別講演、小泉進次郎内閣府大臣政務官の記念講演がありました。新しいロータリーソングも発表になり、多彩なプログラムで2日間を終えました。ご参加頂きました会員の皆様、ありがとうございました。

(記:幹事 渡辺美智子)

2014年3月5日 RI第2750地区親睦ゴルフ大会 山の手東・西グループ合同予選会



2014年3月5日(水)、東京山の手ロータリークラブをホストクラブとして、相模原ゴルフクラブにて、第34回国際ロータリー第2750地区 親睦ゴルフ大会 山の手東・西グループ合同予選会が開催されました。

六本木RCは平松会長以下、浅田豊久さん、角山一俊さん、苅田吉夫さん、篠塚博さん、森佳子さん、安井悦子さん、高柳公康の8名で参加してまいりました。



当日は、朝から豪雨でしたから、到着したら「今日は中止です」と言われる事を確信して現地に赴きましたが、残念

ながら大会は決行されていました。

スタートすると、雨具を着ていても全身びしょ濡れになるくらい大変な雨で、気温も非常に低く、クラブを握る手もかじかんで、ゴルフと言うより、まさに「苦行」。「苦行」とは辞書によると「激しく肉体を苦しめる行いによって精神を浄化し、悟りを得ようとする修業」とあり、今回の「苦行(ゴルフ)」で、雨により大変浄化され、こんな日はゴルフをするものではないと悟りました。

六本木の8人は「苦行(ゴルフ)」で一日を過ごし、それぞれ悟りを開き帰宅しました。年に一度の地区的親睦ゴルフ大会です。来年は是非皆さんも奮ってご参加ください。

(記:広報・週報委員 高柳公康)



例会日》月曜日 12:30 – 13:30 例会場》グランドハイアット東京 (TEL : 03-4333-1234)



ニコニコBOX情報

隅田 幸男さん

震災を思い出して。

大橋 寛治さん

ニコニコ委員会の皆様の日頃のご活躍に感謝いたしました。

山中 祥弘さん

川添様の卓話ありがとうございます。

平松 和也さん

山の手東・西ゴルフ予選会に参戦された皆様、ご苦労様でした。

片岡 雅敦さん

川添様、本日の卓話楽しみにしております。
どうぞ宜しくお願い致します。

門田 真乍子さん

川添隆太郎様、本日の卓話楽しみにして居ります。

山本 良樹さん

パラリンピックのメダルに「おめでとう」を。

3月10日 合 計 79,000円
 累 計 1,539,000円

卓話ゲストの川添隆太郎様よりご寄付いただきました。
 ありがとうございました。

次のプログラム

平成26年3月24日
 卓話『「そば」という食文化』

株式会社更科堀井 代表取締役社長
堀井 良教 様

プロフィール

1984年 慶應義塾大学文学部卒業
 同年 株式会社更科堀井入社
 2003年 代表取締役社長就任
 2014年 RI第2580地区 東京東RC入会

◎ロータリー財団への寄付に対して会長より賞状とバッヂが授与されました。

ロータリー財団の年次寄付または使途指定寄付に累計で1,000ドル以上を寄付した人は、財団よりポール・ハリス・フェローの認証を受けます。

今年度は、斎藤明子会員、三田大介会員、小笠裕子会員、苅田吉夫会員の4名が、新たにポール・ハリス・フェローの認証を受け、財団より賞状とピンが授与されました。

また、その後1,000ドル寄付するごとにマルチブル・ポール・ハリス・フェローの認証(2,000ドルから9,000ドルまで8段階)を受けます。

今年度は大橋寛治会員が3回目のマルチブル・ポール・ハリス・フェロー、安井悦子会員が2回目のマルチブル・ポール・ハリス・フェローの認証を受け、財団よりピンが授与されました。



一面の菜の花畠の中を走る小湊鐵道(千葉県市原)

3月10日の例会出席率

・会員の例会出席数(出席率) 29名 (60%)
 ・ゲスト・ビジターの参加者数 6名

※ メーキャップを含めていない暫定の人数です。



この印刷に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます

東京六本木ロータリークラブ

会長 平松 和也 幹事 渡辺 美智子 広 告 員 報 员 長 安井 悅子 広 告 員 報 员 長 片岡 雅敦 広 告 員 報 员 長 小篠 ゆま

事務局》〒106-0031 東京都港区西麻布3-2-13 コートアネックス六本木503号室 TEL:03-6721-1555 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>